

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
104 - 205	小学校	道徳	道徳	5
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
2 東書	道徳512	新編 新しい道徳 5		

① 編修の基本方針

「心の力持ち」になろう！

急激に変化する世界の中で、児童には、自らの手で未来を切り拓く力が求められています。その基盤となるのは、自分を見つめ、他人を思い、社会と関わり、生命や自然を尊ぶことができる「心の力」です。その力は、これまで道徳教育が大切に育ててきたものであり、教育基本法の第2条に記された、教育の目標とも重なります。

わたしたちは、教育基本法の教育の目標に示された「心の力」を育むため、次の3つの方針に沿って教科書を編修しました。

5年の表紙と巻頭詩では、「心の力」として「未来へ進む、ちから。」を描写しています。



方針

1

豊かな
道徳性を育む、
地に足のついた、
確かな教材

2


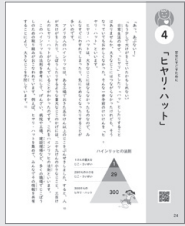


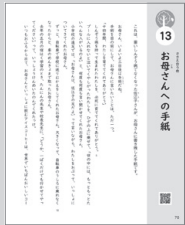

現代的な課題に
目を向けた、
教材や
ユニット編成

3

学びを広げる、
多彩な
QRコンテンツ

教育活動全体で課題に向き合う、5つのユニット

道徳科の学習で扱う「教材」を要として、他教科等の学習活動や、地域や家庭での活動を意識したコラム「つながる・広がる」を有機的に組み合わせ、現代的な課題に取り組む「ユニット」を編成しました。

	扉	教材	つながる・広がる
<p>安心・安全 (p.24-28)</p> <p>交通安全、防犯、自然災害など、多様な観点から安心・安全について考えます。</p> <p>※交通事故の多い5月に配当。</p>			
<p>情報モラル (p.58-63)</p> <p>GIGAスクール構想の実現でいっそう重視される、情報活用能力を育みます。</p> <p>※長期休み中のトラブルを防ぐため、7月末に配当。</p>	<p>いじめ防止に 直接関わる</p> <p>3つの ユニットには、 扉を設けて います。</p>		
<p>いじめ (いじめの防止) (p.37-47)</p> <p>いじめを直接的に扱う教材と間接的に扱う教材、いじめに関するコラムを組み合わせ、いじめの防止について多角的に考えを深めます。</p> <p>※学級集団が形成され、いじめの報告が増える6月に配当。</p>			
<p>いのち (生命尊重) (p.69-75)</p> <p>生命の尊さについて、多面的・多角的に考えを深めます。</p> <p>※子どもの自殺件数が増える9月に配当。</p>			
<p>じぶん (自己肯定感) (p.137-143)</p> <p>個人やグループでの活動を通して、自分のよさや可能性を見つめます。</p> <p>※年が改まり、自分を見つめる機会が増える1月に配当。</p>			

すべての教材に、QRコンテンツを用意

GIGAスクール構想の実現による、新たなICT環境を活用できるよう、すべての教材にQRコンテンツを用意しました。

教材冒頭のコードから、スムーズにアクセスすることができます。



個別最適な学びを
支援する

協働的な学びを
広げる

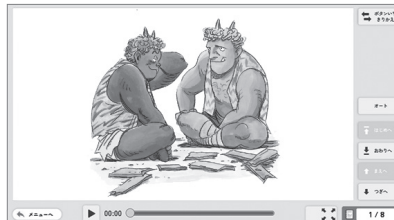
ろうどく

スライドショー

デジタルノート



教材の文章を、プロの声優の音声で聞くことができます。



紙芝居のように、場面絵を見ることができます。絵に合わせて朗読音声流れます。

QRコンテンツを活用して、障害のある子どもや日本語指導の必要な子どもなど、子どもの特性に合わせた教材の提示方法が選択できます。

また、事前読みや、家庭での話し合いなど、QRコンテンツを活用することで道徳の学びが、さらに広がっていきます。

QRコンテンツからワークシートをダウンロードできます。プリントアウトすることはもちろん、さまざまな学習支援ツールに読み込むことで、協働的な学びが広がります。



自分の考えを可視化する **こころのメーター**

巻末に設けた「考えるためのツール」のコードから、心のメーターが利用できます。はっきり自覚できない自分の考えをメーターで可視化することにより、友達の考えと比較し、自分の心を深く見つめることができます。



② 教育基本法との対照表

図書の構成・内容	該当箇所	特に意を用いた点や特色
どんな学びをするのかな？	p.6-7	豊かな情操と道徳心を培い、健やかな身体を養う心を育むことができるよう、道徳科の学び方を文字や図を使い、わかりやすく示しました。(第1号)
3 お父さんは救急救命士 33 わたしのボランティア体験	p.20-23 p.166-169	働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解することで、勤労を重んじる態度とともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるよう、「勤労、公共の精神」を扱った教材を取り上げました。(第2号・第3号)
10 クマのあたりまえ 13 お母さんへの手紙 32 コースチャぼうやを救え 12 イルカの海を守ろう 16 一ふみ十年	p.54-57 p.70-73 p.162-165 p.64-67 p.84-89	生命が多く、生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解するとともに、自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすることで、環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう、「生命の尊さ」と「自然愛護」を扱った教材を取り上げました。(第4号)
20 親から子へ、そして孫へと 26 正月料理 19 「折り紙大使」—— 加瀬三郎 31 ベルーは泣いている	p.106-109 p.134-136 p.99-103 p.158-161	我が国や郷土の伝統と文化を大切に、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつとともに、他国の人々や文化について理解し、国際親善に努めることができるように、「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」と「国際理解、国際親善」を扱った教材を取り上げました。(第5号)

③ 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

① すべての子どもに学ぶ喜びを (誰一人取り残さない教科書)

【1 特別支援教育】特別支援教育の観点から、デザインや内容の検討・校閲をしています。

【2 ユニバーサルデザイン】読みやすさと字形の正しさを両立させた、ユニバーサルデザインフォントの教科書体を使用しています。カラーユニバーサルデザインの観点から、配色とデザインの検証を行っています。また、全学年で拡大教科書の発行を予定しています。

【3 外国人児童など日本語指導の必要な児童への配慮】教材に付した二次元コードから、朗読音声や紙芝居など、**文章の読解をサポートするQRコンテンツ**にアクセスすることができます。

【4 デジタル教科書の発行】特別支援教育に役立つ機能が充実した、デジタル教科書の発行を予定しています。

② 人権上の配慮

【1 ジェンダーへの配慮】教材や挿絵に登場する、子どもや地域の人、家の人などの人数や役割などは、**性別による偏りが無い**ように配慮しています。低学年で、セクシャルマイノリティーの子どもを主人公とした絵本を紹介するなど、子どもたちが**LGBTなどの性の多様性**を受け入れる態度を養えるようにしています。

【2 多様な人々の描写】外国人児童や、障害のある児童などを、現代の社会状況を反映して挿絵の中に描き、多様な人との触れ合いに関心がもてるようにしています。

③ 感染症予防への取り組み

●教科書冒頭に、**感染症の予防**について注意喚起を行う「うつらない うつさない ために」を設けています。併せて、基本的な感染症予防についてまとめたサイトも用意しました。教科書冒頭の二次元コードからアクセスすることができます。

④ コンピュータの効果的な活用への取り組み

●**GIGAスクール構想**への取り組みとして、コンピュータの効果的な使い方を身につけることができるサイトを用意しました。必要に応じて教科書冒頭の二次元コードからアクセスすることができ、**情報活用能力**を育むことができます。

●情報教育の研究者や実践者に専門的見地からの助言や校閲を受け、コンピュータを活用して道徳科の学びを効果的に高めることができるように配慮しています。

⑤ 評価への対応

●子どもたちが、心に残った教材を振り返ることで、自分の成長を見つめることができる、「学習の記録」を巻末に設けています。先生がたにとっても、子どもの成長を把握し、指導に生かす際の手がかりとして活用することができます。

⑥ 教授用資料の充実

●先生がたが子どもたちと向き合う時間を増やすための**働き方改革**が実現できるよう、充実した教師用指導書の発行を予定しています。先生がた向けのデジタルブックを同梱し、朗読音声やワークシートなどの資料が円滑に活用できるようにします。





編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
104 - 205	小学校	道徳	道徳	5
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
2 東書	道徳512	新編 新しい道徳 5		

編修上特に意を用いた点や特色

6年間を通して道徳性を高める、発達の段階を踏まえた学年構成

幼児教育	1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学校
	低学年		中学年		高学年		
	自分の心を見つめる 楽しさを実感する		身近な場面で価値の 理解を深める		現代社会と向き合い 生き方を考える		
							
	写真やイラストを効果的に使った教材で、道徳科の学習の楽しさを実感します。	友達など、身近な社会との関わりを中心にした教材で、道徳的価値の理解を深めます。	友達など、身近な社会との関わりを中心にした教材で、道徳的価値の理解を深めます。	友達など、身近な社会との関わりを中心にした教材で、道徳的価値の理解を深めます。	現代的な課題に関わる教材で、中学校生活を見すえ、自分の夢や目標など、生き方について考えます。	現代的な課題に関わる教材で、中学校生活を見すえ、自分の夢や目標など、生き方について考えます。	

学習指導要領解説に示された学年段階の指導の要点等を踏まえ、6学年の教科書を構成しています。自己を見つめることを楽しむ低学年、共感的に道徳的価値の理解を深める中学年、集団や社会の課題と向き合い自分の生き方について考える高学年と、幼児教育から中等教育まで、子どもの学びを円滑につなぎます。



5年 p.182-183 「教材一覧表」

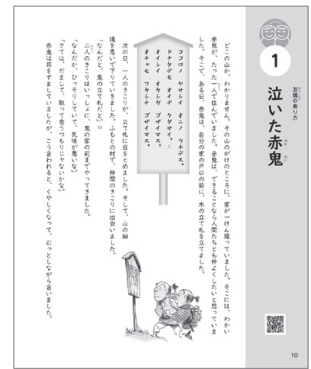
学習テーマ	他教科等との関連
防災・安全	社会、体育(保健)、総合的な学習の時間
消費者教育、SDGs	社会、家庭
キャリア教育	図画工作
キャリア教育	理科
キャリア教育	音楽
キャリア教育	理科
自己肯定感	国語、特別活動
健康、国際理解	国語
自己肯定感	特別活動

1年間のカリキュラム・マネジメントを支える、教材一覧表

道徳科の年間指導計画作成には、現代的課題とのつながりや他教科等との関連が大切です。巻末の教材一覧表では、関係するテーマと他教科等との関連を掲載し、学校ごとの年間指導計画づくりをサポートします。

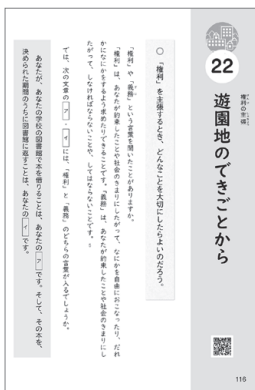
長く親しまれてきた教材に、新しい光を当てる

著名な漫画家の挿絵が、新しい視点からの考えを促す



●低学年の国語の教科書に掲載されることもある「泣いた赤鬼」を、5年生の教材として掲載。青鬼の行動から、「友情」についての考えを深めます。

学ぶ意欲を高める、さまざまな工夫



クイズと漫画から、「権利」について考える

- 5年生にとって、新しい概念である「権利」について、簡単なクイズで確認することができます。
- 「権利」について描かれた漫画を掲載しています。短い時間で教材を読み、じっくりと考えを深めることができます。



p.116-119 「遊園地のできごとから」

情報の共有について、文章でも、動画でも考えられる

- GIGAスクール構想の中で、大きな問題になる「情報の共有」をテーマに、「善悪の判断、自律、自由と責任」について、考えることができます。
- 教材冒頭のコードから、教科書掲載の教材と同じ内容の動画を使って学ぶことができます。




p.58-61 「共有しちゃえ!」



道徳の学びと、 SDGsなど現代の課題をつなぐ

教材で芽生えた環境への意識を、
現代的な課題に広げる


教材



12 イルカの海を守ろう

イルカは、地球上で最も賢い動物の一つです。彼らは人間と非常に近い感情を持ち、仲間と協力して生活しています。しかし、人間の活動によって、イルカの生息地は減少し、数も減っています。イルカの海を守るためには、私たち一人ひとりができることがあります。

① 海洋プラスチックごみを減らす
② 乱獲を防ぐ
③ 生息地を保護する



SDGs 14 海の豊かさを守ろう

p.64-67 「イルカの海を守ろう」

世界中の人がもつ「権利」を知り、
国際親善についての考えを深める

**つなげる
広がる**

15 世界人権宣言

世界人権宣言は、1948年に国連総会によって採択された国際的な文書です。これは、すべての人間が生まれながらにして持つべき権利を明記しています。この宣言は、現代の国際法や憲法の基礎となっています。

① 平等の権利
② 自由の権利
③ 平和の権利



SDGs 16 平和と公正な社会を築く

p.104-105 「世界人権宣言」

コラム

海洋プラスチックごみをへらすために

海洋プラスチックごみは、世界中の海洋を汚染しています。これは、海洋生物の生存を脅かすだけでなく、人間の健康にも悪影響を及ぼしています。海洋プラスチックごみを減らすためには、私たち一人ひとりができることがあります。

① 使い捨てプラスチックを減らす
② 分別収集を徹底する
③ 海洋プラスチックごみの回収を支援する



SDGs 14 海の豊かさを守ろう

p.68 「海洋プラスチックごみをへらすために」

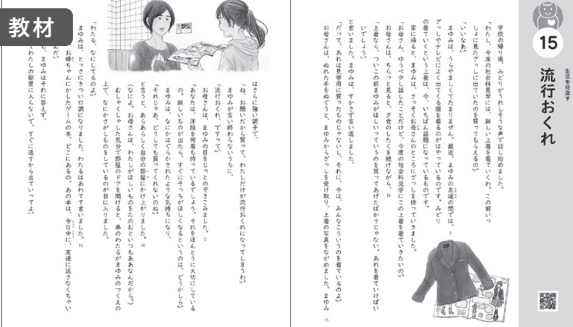
自分の生活について考えたことを、
社会や環境に与える影響まで広げる

教材

15 流行おくれ

流行は、社会や文化を形作る重要な要素です。しかし、流行が速く変化するにつれて、一部の人は流行に遅れを感じるかもしれません。流行に遅れを感じることは、必ずしも悪いことではありません。むしろ、自分らしい生き方を追求するきっかけになるかもしれません。

① 流行のサイクルを理解する
② 自分らしい生き方を追求する
③ 流行に遅れを感じることを克服する



SDGs 11 持続可能な都市とコミュニティを築く

p.80-82 「流行おくれ」


きずつくことから守られる
権利をふくむ、
「子どもの権利条約」について学ぶ

**つなげる
広がる**

子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）

子どもの権利条約は、1989年に国連総会によって採択された国際的な文書です。これは、すべての子どもが持つべき権利を明記しています。この条約は、現代の国際法や憲法の基礎となっています。

① 差別の禁止
② 生きる権利・育つ権利
③ 意見を表す権利
④ 休息の自由
⑤ 休む、遊ぶ権利



SDGs 16 平和と公正な社会を築く

p.42-43 「子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）」

コラム

今日からできるエシカル消費

エシカル消費とは、環境や社会に配慮した商品やサービスを購入することを指します。これは、持続可能な社会を築くための重要な取り組みです。今日からできるエシカル消費の方法をご紹介します。

① エコマーク商品を選ぶ
② フェアトレード商品を選ぶ
③ 地元産品を選ぶ
④ 環境に優しい商品を選ぶ



SDGs 12 持続可能な消費と生産を実現する

p.83 「今日からできるエシカル消費」

観点別特色一覧



観点	教科書の特色
教育基本法	<ul style="list-style-type: none"> ■教育基本法に示された教育の目標を達成するために、特に次の3点を育むことを重視して編修しました。①よりよく生きようとする心 ②確かな道徳性 ③主体的に学習に取り組む態度 (全体)
学習指導要領	<ul style="list-style-type: none"> ■小学校学習指導要領「特別の教科 道徳」に示された各学年段階の内容項目について、相当する各学年においてすべて取り上げています。(全体) ■道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる配慮をしています。(全体)
「考え、議論する道徳」	<ul style="list-style-type: none"> ■巻頭の「どんな学びをするのかな？」では、言語活動を含めた授業の流れを、短い文章と挿絵を使って提示し、子どもたちが主体的に「考え、議論する道徳」を実現できるようにしています。(p.6-7) ■巻末の「考えるためのツール」では、子どもたちが自分の心の中を見つめるためのツールを例示しています。思考の共有化・見える化をすることで、友達と比較したり、理由を聞いたりして、議論を深められるようにしています。(p.184-186)
「個別最適な学び」	<ul style="list-style-type: none"> ■文章の読み取りが苦手な子どもや、日本語指導が必要な子どもなど、多様な子どもたちが、誰一人取り残されることなく、「個別最適な学び」が実現できるよう、朗読音声や紙芝居など、多様な教材の提示方法を用意しています。(全体)
「協働的な学び」	<ul style="list-style-type: none"> ■巻頭の「どんな学びをするのかな？」では、友達と協働的に学びを深めていく過程を示し、子どもが主体的・協働的な学びを実現できるようにしています。(p.6-7) ■「問題を見つけて考えよう」では、子どもが協働的に学ぶ過程を、挿絵を使ってわかりやすく示しています。(p.53、p.148)
用紙・印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ■環境への配慮から、再生紙・植物油インキを用いています。(全体) ■本文用紙の軽量化を図り、強力な接着剤を用いた製本で、紙面をしっかりと開くことができるようにしています。(全体)
選択・程度・分量	<ul style="list-style-type: none"> ■学年の配当時数に基づき、道徳科の授業を行ううえで、適切な教材数を用意しています。(全体) ■学年ごとの発達の段階を踏まえ、掲載する教材の文字量を調整し、内容が少しずつ高度になるようにしています。(全体) ■学年ごとの発達の段階に合わせて、偉人や著名人を扱った教材を豊富に掲載しています。(全体)
組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ■学習指導要領「総則」の道徳教育に関する配慮事項で示されている記述を手掛かりに、これまでの道徳教育の状況調査を踏まえ、全学年を通しての重点内容項目と、学年の段階を考慮した重点内容項目を設定しています。重点内容項目には、2～3教材を配列しています。(全体) ■現代的な課題について扱う5つのユニットを、指導に最適な時期を考えて、すべての学年で同じ時期に配列しています(ただし、1年生は除く)。(全体) ■1年生から6年生まで、学年ごとの発達の段階に合わせて、教材を選び、配列しています。(全体)
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ■本文書体は、読みやすさと字形の正しさを両立させた、ユニバーサルデザインフォントの教科書体を使用しています。(全体) ■漢字は、当該学年の前の学年までの配当漢字を使用し、漢字の学習状況に関わらず読み進めることができるようにしています。また、ひらがなで表記することで誤解を招きそうな熟語では、あえて漢字を使って表記するとともに、ふりがなを付して、子どもたちの教材理解が円滑に進むように配慮しています。(全体) ■継続して掲載している教材も含め、すべての文章や挿絵を、今の子どもたちに合ったものになるよう、見直したり修正したりしています。(全体)
現代的な課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ■喫緊の問題である「いじめの防止」を、全学年で「ユニット」として重点的に取り上げています。2つの教材とコラム「つながる・広がる」を組み合わせて、いじめの防止の効果を高められるようにしています。(p.37-47) ■「安心・安全」「情報モラル」「生命尊重」「自己肯定感」などの課題についても全学年に「ユニット」を設け、重点的に取り上げています。「安心・安全」p.24-28、「情報モラル」p.58-63、「生命尊重」p.69-75、「自己肯定感」p.137-143) ■小学校学習指導要領解説「総則編」の付録に示されている「現代的な課題」を中心に、教材や「つながる・広がる」の中で現代的課題を積極的に取り上げています。「キャリア教育」p.20-23、「安全教育」p.24-28、「法教育」p.50-53、「海洋教育」p.64-68、「消費者教育」p.80-83、「環境教育」p.84-89、「主権者教育」p.116-119、「郷土教育」p.134-136、など) ■巻末の「教材一覧表」で、「関係するテーマ」として、現代的な課題への対応を表しています。(p.182-183)
SDGs	<ul style="list-style-type: none"> ■現代的な課題と関わりのある教材では、持続可能な社会をつくるために、他教科等や日常生活で自分ができることを考えるための「つながる・広がる」を設けています。(p.28 「町にあるユニバーサルデザイン」、p.42-43 「子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)」、p.68 「海洋プラスチックごみをへらすために」、p.83 「今日からできるエシカル消費」、など)
他教科等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ■各教科等での道徳教育との関連を図った教材を取り上げています。(国語p.10-15、p.126-129、理科p.64-67、p.84-89、p.154-157、家庭p.80-82、p.94-98、p.134-136、体育(保健)p.20-23、p.24-27、など) ■他教科等における道徳教育との関連を示した「つながる・広がる」を設けています。関連する教科にマークを付して表しています。(社会p.28、家庭p.68、p.83、など) ■巻末の「教材一覧表」で、「他教科等との関連」として、他教科等との関連を表しています。(p.182-183)
幼児教育との接続	<ul style="list-style-type: none"> ■1年生では、幼児期の教育で育まれた道徳性を生かし、円滑な保幼小連携が図れるよう、「どうとくスタート」を設けています。自分のことを話す学習から、友達との遊び、挨拶と、少しずつ関わりを深められるように構成されており、楽しく道徳科の学習をスタートすることができます。(1年p.9-23)
中等教育への接続	<ul style="list-style-type: none"> ■6年生では、先人の生き方に触れることで、中学生になるにあたって、自己の生き方についての考えを深められるようなど、小中連携に配慮しています。(6年p.151-187)

学習指導要領との対照表、配当授業時数表

時期	教材名・タイトル	ページ	配当時数	学習指導要領の内容項目	関係するテーマ	
一学期 12時間	前期 16時間	1 泣いた赤鬼	10-15	1	友情、信頼	
		2 見えた答案	16-19	1	正直、誠実	
		3 お父さんは救急救命士	20-23	1	勤労、公共の精神	キャリア教育、生命の尊重
		4 「ヒヤリ・ハット」	24-27	1	節度、節制	防災・安全
		町にあるユニバーサルデザイン	28	—		
		5 遠足の子どもたち	29-31	1	善悪の判断、自律、自由と責任	主権者教育
		6 ペンギンは水の中を飛ぶ鳥だ	32-36	1	希望と勇氣、努力と強い意志	キャリア教育
		7 どうすればいいんだ	38-41	1	公正、公平、社会正義	いじめ防止、人権教育
		子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)	42-43	—		
		8 心のレシーブ	44-47	1	友情、信頼	いじめ防止、自己肯定感
		5年〇組 心のサーブ	48-49	—		
		9 駅前広場は自転車置き場?	50-53	1	規則の尊重	法教育、防災・安全
		10 クマのあたりまえ	54-57	1	生命の尊さ	生命の尊重
		11 共有しちゃえ!	58-61	1	善悪の判断、自律、自由と責任	情報モラル
		情報発信するときは……	62-63	—		
		12 イルカの海を守ろう	64-67	1	自然愛護	環境教育、海洋教育、SDGs
海洋プラスチックごみをへらすために	68	—				
二学期 14時間	後期 19時間	13 お母さんへの手紙	70-73	1	生命の尊さ	生命の尊重
		365日の紙飛行機	74-75	—		
		14 かれてしまったヒマワリ	76-79	1	よりよい学校生活、集団生活の充実	主権者教育
		15 流行おくれ	80-82	1	節度、節制	消費者教育、SDGs
		今日からできるエシカル消費	83	—		
		16 一ふみ十年	84-89	1	自然愛護	環境教育
		17 オーストラリアで学んだこと	90-93	1	礼儀	心身の健康、国際理解
		18 卵焼き	94-98	1	家族愛、家庭生活の充実	食育
		19 「折り紙大使」——加瀬三郎	99-103	1	国際理解、国際親善	国際理解、人権教育、ダイバーシティ
		世界人権宣言	104-105	—		
20 親から子へ、そして孫へと	106-109	1	伝統と文化の尊重、 国や郷土を愛する態度	伝統・文化		
世界に広がる日本の伝統や文化	110-111	—				
21 ベートーベン	112-115	1	希望と勇氣、努力と強い意志	キャリア教育		
22 遊園地のできごとから	116-119	1	規則の尊重	主権者教育		
23 ブランコ乗りとピエロ	120-125	1	相互理解、寛容			
24 そういふものにわたしはなりたい —— 宮沢賢治	126-129	1	よりよく生きる喜び	キャリア教育		
25 最後のおくり物	130-133	1	親切、思いやり			
26 正月料理	134-136	1	伝統と文化の尊重、 国や郷土を愛する態度	郷土・地域、 伝統・文化、食育		
三学期 9時間	後期 19時間	27 「ありがとう上手」に	138-141	1	感謝	自己肯定感
		「ありがとう上手」になろう	142-143	—		
		28 くずれ落ちただんボール箱	144-148	1	親切、思いやり	
		29 感動したこと、それがぼくの作品 —— パブロ・ピカソ	149-153	1	個性の伸長	キャリア教育
		30 天から送られた手紙	154-157	1	真理の探究	キャリア教育
		31 ペルーは泣いている	158-161	1	国際理解、国際親善	国際理解
		32 コースチャぼうやを救え	162-165	1	生命の尊さ	生命の尊重、国際理解
		33 わたしのボランティア体験	166-169	1	勤労、公共の精神	キャリア教育
		いろいろなボランティア活動	170	—		
		34 一本松は語った	171-175	1	感動、畏敬の念	防災・安全
35 バトンをつなげ	176-179	1	よりよい学校生活、集団生活の充実	主権者教育		